



ランズ・エンド

イギリス南西端に位置するコーンウォール州には、「地の果て」を意味するランズ・エンドと呼ばれる岬があります。そこに立てられたサインポストの前には記念撮影のための観光客の列が後を絶ちません。ランズ・エンドは2012年のロンドンオリンピック開催時には英国内の聖火リレー出発点となったこともあり、当時世界からの注目を集めました。また岬のあるコーンウォール州では、ゲール語系のコーニッシュと呼ばれる独自の言語や文化が伝承され、イングランドのほかの地域とは趣を異にしています。



世界の地域から

コーンウォール州 (イギリス)



ミナックシアター

同じくコーンウォール州にあるこのミナックシアターは、50年もの歳月をかけ、ロウェーナ・ケイドという女性の手で造り上げられました。子どもの頃から演劇が大好きだったロウェーナでしたが、ある時シェイクスピアのテンペストをこの崖の上で上演しようと思いつき、その後の生涯をこの劇場造りに捧げることになりました。

1932年のミナックシアターでの初上演以降、第二次大戦など幾度かの障壁を乗り越えながら、徐々にその規模を拡大していきました。今では年間15万人の人々が訪れるコーンウォールの名所となっています。